

全国学童保育 指導員学校

熊本会場



学童保育は、保護者の就労などにより保育を必要とする小学生の放課後および長期休業日の生活を保障することと保護者が安心して働き続けること、そしてその家庭を守るという目的・役割を担っています。今回のコロナ禍においても学童保育に対する社会の理解が広まってきました。

2015年、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」と「放課後児童クラブ運営指針」が定められましたが、「地方分権改革」の動きのなかで、2020年4月より「従るべき基準」が参照化されてしまいました。国会での附則には「3年後の見直し」がつけられましたので、今回のような感染症拡大防止を日常的に行っていくためにも、「従るべき基準」を拡大していく取り組みが大切です。

全国学童保育連絡協議会は、学童保育指導員には高い専門性が求められ、そのためにも自己研鑽や現任研修を積みながら力量を向上させていくことが必要であると考えています。指導員が専門職としての自信と誇りを持って働き続けるためにも、ぜひ指導員学校にご参加ください。あわせて、保護者の方や学童保育に関心のある方もこの機会にご参加ください。

2021年

9月12日(日)

10:00～16:00
(受付:9:20)

ZOOMによるオンライン開催

参加費 1人 2,500円

後援(2020年度中止・2019年度実績)

熊本県・熊本市教育委員会・天草市・阿蘇市・荒尾市・宇城市・
宇土市・上天草市・菊池市・合志市・人吉市・水俣市・八代市・
山鹿市・あさぎり町・大津町・嘉島町・菊陽町・甲佐町・高森町・
多良木町・長洲町教育委員会・南関町・氷川町・益城町・
湯前町・五木村・相良村
宮崎県・延岡市・日向市・都城市
鹿児島県・奄美市・鹿屋市・霧島市・肝付町・龍郷町

熊本県学童保育連絡協議会事務局

〒861-8083 熊本市北区柳木5-2-1-201 (12:00～15:00)
お問い合わせ Tel(096)200-6197 Fax(096)200-6198
✉ kumagotakudo_hoiku@yahoo.co.jp
URL:https://www.kumagakuren.com



当時の日程

9:20 10:00

12:00 12:50 13:30

16:00

受付	全体会	昼食	受付	分科会
----	-----	----	----	-----



全体会(10:00~12:00)の内容 (9:20 入室開始 ※10分前には入室を完了してください)

基調報告

全国学童保育連絡協議会

全体講義

全体講義テーマ

子ども観 あそび観のとらえ直し — あそびは子どもの主食です —



講師

北島 尚志

NPO法人あそび環境Museumアフターパーパン
聖心女子大学非常勤講師

1956年東京都文京区に生まれる。和光大学卒業後劇団風の子に入団。その後東京都練馬区にて児童厚生員として16年勤める。1993年遊び・劇・表現活動研究所アフターパーパン立ち上げる。1997年あそび・劇・表現活動センター・アフターパーパンを設立(児童館職員から独立)。2005年NPO法人あそび環境Museumアフターパーパンに変更、理事長に就任。現在、大妻女子大・立教女子大学非常勤講師・NPO法人東京ネーチャーランド副理事長・子どもの権利条約31条委員会委員。著書「ファンタジーを遊ぶ子どもたち」で日本教育賞受賞。参加劇「魔法の森の招待状」で中央児童福祉審議会特別推薦。全国児童青少年演劇協議会奨励賞受賞。「まちをあそぶ」が子ども環境学会活動奨励賞受賞。



分科会(13:30~16:00)の内容 (12:50 入室開始 ※10分前には入室を完了してください)

講座	テーマ	内 容	講 師
基礎講座	① 学童保育の生活づくりと指導員の仕事	学童保育では、子どもたちはどのように毎日の生活を送るのでしょうか。一日の生活の流れや組み立て、指導員の仕事と必要な実務について学びます。	高島 なつえ 沖縄県浦添市指導員
生活づくり実践講座	② 障害児と共にどう生活をつくるか	「障害」から生じる、いろいろな「困り」ってなんでしょうか。「困り」を感じる要因は様々で指導員の関わりも多岐にわたります。どの子どもたちも共に過ごすため、「困り」についてふり返しながら考えていくべき視点や具体的な方法等、一緒に語り合いましょう。	松崎 優 第一幼児教育短期大学
	③ 心のケア カウンセリングの手法に学ぶ	指導員の仕事はコミュニケーション労働、ケア労働とも言われています。子どものこころを受け止めること、保護者と信頼関係を築くことをカウンセリングの手法を用いながら学び合います。	熊谷 良子 認定こども園非常勤講師 日本心理学会認定心理士
実技講座	④ 学童保育の実践と記録	日々のことを記録し、指導員同士で記録をもとに実践をふり返ることは大切な仕事です。また、記録をもとに学び合うことの積み重ねが保育の向上につながります。実践を検討することの意味を学びます。	吉岡 美保 福岡県遠賀町指導員
課題別講座	⑤ 専門職としての職員集団づくり	子どもたち一人ひとりを理解し、かかわっていくために、学童保育で働くすべての職員が子どもたちのことを語り合い、伝え合うことが必要です。お互いの意見を尊重する関係は、指導員という仕事の理解を深め、働き続けるための支え合いにもつながります。あわせて、お互いの動きや子どもへのかかわりを確かめあうことで、実践を高めていくことにつながります。仕事をするうえでよりよい職場をどうつくっていくかを学びます。	石橋 裕子 佐賀県放課後児童クラブ連絡会
	⑥ 学童保育と指導員をめぐる情勢と課題	2020年4月より「従うべき基準」が参照化されてしましましたが、国の基準(省令)の内容は変わりません。各自治体が保育の質どのようにとらえるかにより、基準の内容が変わっています。このことで、自治体間の格差がいっそう広がるごとも予想されます。これからの学童保育のあり方、指導員の課題を確かめあい、運動の視点を学びます。	千葉 智生 全国学童保育連絡協議会